

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)鎌倉市台3丁目 計画 新築工事	階数	地上7F
建設地	神奈川県鎌倉市台三丁目666番1・他	構造	RC造
用途地域	準工業地域、第一種中高層住居専用地域	平均居住人員	860 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年10月 予定	評価の実施日	2022年12月19日
敷地面積	8,538 m ²	作成者	株式会社長谷工コーポレーション
建築面積	3,315 m ²	確認日	2022年12月26日
延床面積	17,882 m ²	確認者	株式会社長谷工コーポレーション



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

46 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.0

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
・戸境壁は木軸下地二重壁を採用してD _r 値50を目標値として設定。 ・F☆☆☆☆を床、壁、天井、天井裏の面積の合計70%以上の面積に採用。	・住宅性能表示基準劣化対策等級3を取得予定。 ・各住戸に1Gbitクラスのブロードバンドが利用可能。	
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
・住宅性能表示基準断熱等性能等級4を取得予定。 ・潜熱回収型給湯器エコジョーズ、LED照明、複層ガラスを採用。	・二重壁・二重天井を採用し資源の再利用に配慮している。	・ディスプレイシステムを採用。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される